



ふくしのお便り

丹波市社会福祉協議会
地域支えあい通信
市島支所 ☎ 85-0517

2022.  10月 

赤い羽根共同募金運動始まりました

(10/1～3/31)



10/1から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まりました。

共同募金は助けを必要とする人達のために行います。翌年の福祉事業を計画し、その実施に必要な寄付を依頼するという性質の計画募金です。

丹波市でも地域全体がコロナの影響をうけるなど、大変な中ではありますが、各ご家庭、企業、団体様から温かいご支援をいただいております。本当にありがとうございます。

10/9には、社協春日、市島支所の役職員により、道の駅「丹波おばあちゃんの里」で街頭募金を行いました。市内外の来場された多くの方から、募金にご協力いただきました。



羽根をシンボルに いろんな思いをのせて

白い羽根募金

青少年赤十字活動に

緑の募金

森林の活動に

水色の羽根募金

水難遺児の支援に

青い羽根募金

海で事故にあった人を助ける活動に

海の羽根募金

きれいな海岸を次世代に残す活動や研究に

黄色の羽根 (複数の意味あり)

- ・社会を明るくする運動
- ・腎臓移植支援に
- ・交通安全

そうだ！3人寄ったら

い

き

百

し

よ

う



身近な集いの場と健康づくりを目的に、丹波市ではいきいき百歳体操を推進されています。主に自治会で開設され、9月28日現在市島地域では36か所にあります。まずはどんな体操か、ぜひ体験講座をご利用ください。

(東部包括 ☎ 74-1900)





くらし応援隊 地域で活躍されています



くらし応援隊

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を続けるために、生活のちょっとした困りごと(掃除、買い物、ゴミ出しなど)を支援する有償ボランティアのことです。

くらし応援隊人数

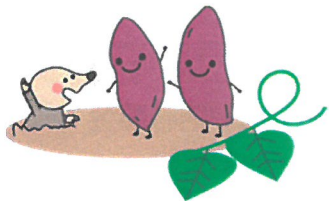
(令和4年9月末現在)

地域	依頼者	協力会員 (くらし応援隊)
丹波市	37人	40人
市島地域	8人	8人



社協広報紙ふくしほっと通信9月号では、くらし応援隊の活動を紹介しています。

地域の方から、「表情がいきいきとされている。活動をしている人は、とっても若々しいですね!」と感想をいただきました。



11月にはくらし応援隊養成講座も行います。
(ふくしのお便りにて案内)
普段のくらしの中でできるボランティア活動のお話を聞かれませんか。



今月のほっこりさん

友政カフェが掲載された「福祉のお便り9月号」を読みながらカフェを開催されています。

「私らが載っとるわあ」とカフェで盛り上がりました。今月いよいよ卒業です。



☆友政自治会(竹田地区)カフェにて

